

## 平成24年度第1回福岡市立学校給食運営検討委員会 議事録

### 1 開催概況

- (1) 日 時：平成24年11月19日（月） 14:00～14:50
- (2) 場 所：福岡市学校給食センター内 給食会館2階会議室
- (3) 出席委員：今井克己委員長，  
                  簗田輝委員，木下弘一委員，小石景子委員  
                  増川郁子委員，梅林秀巳委員，知念透委員  
                  桑野剛史委員，矢口幸枝委員，蒲池美幸委員  
                  泊孝子委員，岩口浩一委員，池田一司委員  
                  大塚浩喜委員，田中克樹委員（以上15名）
- (4) 事務局：8名

## 2 議事録（要旨）

### (1) 報告事項1：学校給食費の収納状況について

- ア 配付資料に基づいて事務局から説明があった。
- イ 事務局の説明に対し、特に意見等はなかった。

### (2) 報告事項2：学校給食費（価格）の検証について

- ア 配付資料に基づいて事務局から説明があった。
- イ 事務局の説明に対し、以下のような質問や意見が表明された。
  - ・給食費改定の検討時に、残滓率の問題も懸念されていたかと思うが、実際、残滓はどれくらい減ったのか。
  - ・すきやきでは、去年は鶏すきだったのが、牛肉のすきやきができたり、カレーにしても鶏や豚が多かったが、今年は牛を使えて、子供たちにも目に見える形で食べてもらえているのではないかと思う。

- ウ 以上の質問や意見を踏まえて、事務局等から次の通り回答や発言があった。
  - ・残滓量は年3回の検証をしているが、6月の調査では昨年より減っていた。今後11月と2月にも検証をするので、その状況を確認していきたい。また、残滓が減ったのはメニューがよくなり、学校での取り組みが成果を出していると思われる。
  - ・今回の値上げで、青ねぎや香味野菜などを2g増やすというだけでも子供の楽しみの一つになる。以前は食材の価格の上昇率に伴い、品質の確保についてもギリギリのラインにきていたので、今回の値上げで、主食離れの中、パンにはジャムを追加したり、ご飯には佃煮をつけるなど、子供たちに食べやすくなるという献立のパターンを作っているのが、残滓率の減少につながっているのではないかと思われる。

### (3) 報告事項3：小学校給食調理業務の民間委託試行について

- ア 配付資料に基づいて事務局から説明があった。
- イ 事務局の説明に対し、以下のような質問や意見が表明された。
  - ・9月に教職員へのアンケートを行っているようだが、その検証結果は出ているのか。（桑野委員）
- ウ 以上の質問や意見を踏まえて、事務局等から次の通り回答や発言があった。
  - ・給食の出来上がり及び味付けについて、概ね、9割近くの教職員から、「良かった

た」との評価をいただいている。第2回目のアンケートも済んでおり、数字は若干上がっているのですが、受託者が慣れてきているのではないかと思います。

・検証の実施状況については、教育委員会のホームページで随時公表していく。

(4) 報告事項4：学校給食コンテストについて

ア 配付資料に基づいて事務局から説明があった。

イ 事務局の説明に対し、以下のような質問や意見が表明された。

・いずれ、優良賞も含めてメニューに取り入れられるのか。生徒はよく考えていて、すべておいしそうであり、子供たちの励みにもなるのでぜひ、取り入れてほしい。

ウ 以上の質問や意見を踏まえて、事務局等から次の通り回答や発言があった。

・優良賞も含めて取り入れたいとは考えているが、献立に取り入れるには、様々な制限が多いので、現在は最優秀賞と優秀賞のみであり、今後の課題と考えている。

(5) 報告事項5：学校給食センター再整備事業について

ア 配付資料に基づいて事務局から説明があった。

イ 事務局の説明に対し、特に意見等はなかった。

(6) その他

特になし